

松村金舟 まつむら きんしゅう 俳人。明治二十一年四月十九日東京二田松坂町生れ、昭和二十年一月二十日歿（八八―九五）。本名金造。別號湖東居、花の里人、芦湖子、金鼓。初め大野穆堂の師事。大正四年「澁柿」創刊同人、次で「赤瑩」同人、昭和四年「俳人」に参加。また白雨會を興して同人句集五巻を順次刊行。

『金舟句集』（昭和二十四年六月二十日松村綾子・国元謙一刊）には、書簡穗秋の「金舟句解」を附載。

